TOSHIBA

東芝HDD&DVDビデオレコーダー取扱説明書

ネットdeナビ

形名 **RD-XS31**

ネットdeナビ編

本編はパソコンと接続して使うネットdeナビ機能について説明しています。
本体の操作については、準備編と操作編をお読みください。

- 意匠、仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは実際とは異なる場合があります。

もくじ

はじめに　●お使いになる前にお読みください。

接続と設定

操作

本取扱説明書では、参照していただきたいページを ➪ で表しています。➪ もあわせてご覧ください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
⃠ 禁止	“⃠”は、**禁止**(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	“●”は、**指示**する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

別冊（準備編）の安全上のご注意を必ずお読みください。

ネットdeナビ機能について

LANで接続したパソコンから、本機をWeb画面で操作／設定する機能です。インターネットに常時接続できる環境であれば、eメールを利用して外出先などから予約録画をすることもできます。

特長

■ パソコンで録画予約／修正

本体の｢録るナビ｣機能の録画予約一覧をパソコンから設定・変更する機能です。
パソコンからインターネットの番組表を利用して、録画予約ができます。（iEPG予約）

■ パソコンでタイトル編集

本体の｢見るナビ｣のように、内蔵HDDやDVD-RAMディスクに録画した内容を一覧表示する機能です。
タイトル名やチャプター名、ジャンル、番組説明など、タイトル情報全般を変更できます。

■ パソコンでライブラリ確認

本体の｢ライブラリ｣情報を表示、並べ替えする機能です。本体に記憶されているディスク番号、録画日時、タイトル名、ジャンルなど、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが探せます。

■ パソコンからDVD-Videoメニュー用背景を登録

パソコンから本体に好きな画像を登録して、メニューの背景として利用できます。

■ eメールで録画予約

外出先などからeメールで録画予約ができます。

■ パソコンから本体操作

パソコンから本体を操作する機能です。

動作環境について

本機は、IEEE(米国電気電子技術者協会)802.3規格に準拠しています。ネットdeナビ機能をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。パソコンを接続する前にお確かめください。

■ パソコン

OS：Windows® 98SE／Me／2000／XP
　　Mac OS 10.2.4以降
カラーモニター：16ビットカラー以上、800×600ドット以上
必要なデバイス：LANポート(100Base-TX／10Base-T)

■ ブラウザ

Windowsの場合：Internet Explorer 6.0以降　またはNetscape 7.02以降
Mac OSの場合：Internet Explorer 5.2.2以降　またはNetscape 7.02以降

■ ネットワーク接続環境

ブロードバンド常時接続の環境

お知らせ

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、当社ホームページでご確認ください。(http://www.toshiba.co.jpまたは http://www.rd-style.com/)

用語と商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorerは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  Windows® 98...Microsoft® Windows® 98 operating system Second Edition 日本語版
  Windows® 2000...Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system Service Pack3(SP3)日本語版
  Windows® Me...Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語
  Windows® XP...Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- Macintosh、Macは、米国およびその他の国で登録されているApple Computer, Incの商標または登録商標です。
- Netscapeは、米国およびその他の国におけるNetscape Communications Corporation社の登録商標です。
- 本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

制限事項と免責事項

■ 制限事項

- 本機能は、本機が動作状態のときにだけ使用できます(電源待機状態からのメール予約確認機能は除く)。また、本機能で本体側電源を入／切することはできません(「録画予約機能」や「終了後電源切る」を設定した場合を除く)。
- 本機能は、パソコン上で録画予約を設定・変更したり、タイトル名・チャプター名・番組情報等のテキスト情報の編集や各種設定の変更、サムネイル表示、DVD-Videoメニューの背景データの取り込みはできますが、それ以外の情報の取得や変更、追加はできません。
- 本機能は、パソコン上での動画の再生や、画像・音声データの取り込み／編集／書き出し／ファイル転送をするものではありません。
- 付属のLANケーブル(クロスケーブル)は、本機とパソコンを直接接続する場合に使用します。ハブやルータとの接続には別途、通常のLANケーブル(ストレートケーブル)をご用意ください。
- 動作環境
  タイトル名などの文字入力、ライブラリの管理、DVD-Videoユーザーメニュー、ネットリモコンの利用に必要な環境。
  1. OS(オペーレーティングシステム):
     Windows® 98SE、Windows® Me、Windows® 2000、Windows® XP (いずれも日本語版)
     Mac OS10.2.4以降(いずれも日本語版)
  2. DOS/V互換パソコンまたはMacintoshコンピュータ(LANコネクタが必要)(市販品)
  3. Webブラウザ:Internet ExplorerまたはNetscape(対応バージョンについては、➾ 5ページをご覧ください。)
- 「iEPG予約機能」、「メール予約機能」、「携帯メール予約機能」をご使用になる場合にはあわせて以下の環境が必要です。
  4. インターネット常時接続環境(ブロードバンド接続を推奨)
  5. 設置場所からパソコンで送受信可能なeメールアカウント(POPサーバおよびSMTPサーバを使用したサービス)
  6. ハブ機能を持ったブロードバンドルーター(DHCP機能搭載を推奨)
- 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
  7. 無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANイーサネットアダプタ(市販品)
- 動作環境に全て合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。全ての機器での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信機能は、米国電気電子技術協会IEEE802.3に準拠しています。
- 本機とパソコン間の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ(インターネット接続事業者)側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください(携帯電話によるメール予約の送受信の費用も含む)。なお、プロバイダ指定の回線接続機器(ADSLモデムなど)に10BASE-Tまたは、100BASE-TXのLANポートがない場合は接続できません。
- ADSLでご利用いただくには、ADSLモデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約借款などにより、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。(契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがある場合、本機を二台目として接続することが認められていない場合があります)
- プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
  詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- 「メール予約」、「携帯予約機能」をご利用になるには、POP3またはAPOPに対応したご家庭から接続可能なeメールのアカウントが別途必要です。携帯電話などのメールアドレスのように、ご家庭のパソコンからアクセスできないeメールのアカウントはご利用になれません。本機が同ネットワーク経由でインターネットプロバイダのメールサーバーにアクセスできるよう、常時接続されている必要があります。なお、本機とメールサーバーとの接続に際し、パソコンの電源を入れておく必要はありませんが、パソコン側で自動的にメールサーバーからメールを受信してサーバ側のメールを受信時に削除されるように設定している場合、本機で予約メールを受信する前に消える場合がありますので、サーバにコピーを残すなどの設定変更が必要です。
- 携帯電話からのメール予約には、インターネットメールを使用してください。ショートメールのような携帯電話間だけのメール機能では使用できません。
- ポータルサイトのwebメール(POP3対応していない)はメール予約の設定には使用できません(録画予約完了通知のアドレスには設定できます)。
- 基本的にはカテゴリー5と表示された10BASE-T/100BASE-TXのLANケーブルをご使用ください。
  ただし、接続機器がすべて10BASE-Tの場合はカテゴリー3のケーブルも使用ができます。
- セキュリティソフトウエア自体やその設定によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。

■ 免責事項

- 本機能により、接続した機器に不具合が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害(事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合により、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断など)に対して、当社は一切の責任を負いません。

接続と設定

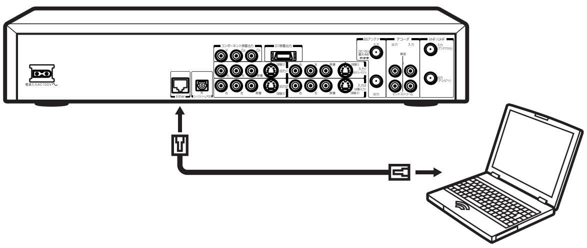
- パソコンとの接続（概要）
- パソコンと直接接続する
- インターネット常時接続パソコンと接続する

お使いのテレビで本機の映像が正しく映るようになっていることが必要です。くわしくは「準備編」をご覧ください。

パソコンとの接続(概要)

パソコンと接続するためには、LAN接続できるパソコンが必要です。
接続には、大きく分けてパソコンと直接接続する方法と、インターネット常時接続のパソコンと接続する方法があります。それぞれの接続の方法で使える機能が異なります。

パソコンと直接接続する



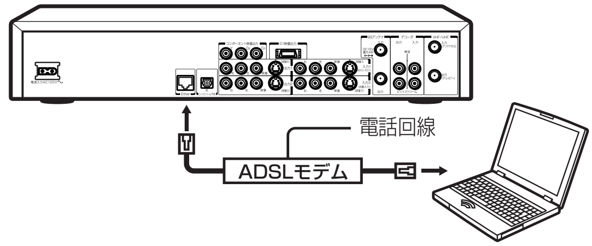
■パソコンから以下のことができます

●録画予約と変更(録るナビ)
●タイトル編集(タイトル一覧/タイトルサムネイル一覧)
●ライブラリの確認(ライブラリ)
●メニューテーマの設定(DVD-Videoツール)
●本体操作(ネットリモコン)

以下の接続と設定をしてください。

1)パソコンと本機を接続する(⇨9ページ)
2)本体の設定をする(⇨9ページ)
3)パソコンの設定をする(⇨11ページ)

インターネット常時接続のパソコンと接続する



■パソコンから以下のことができます

●録画予約と変更(録るナビ)
●タイトル編集(タイトル一覧/タイトルサムネイル一覧)
●ライブラリの確認(ライブラリ)
●メニューテーマの設定(DVD-Videoツール)
●eメールで録画予約
●iEPGで録画予約
●本体操作(ネットリモコン)

以下の接続と設定をしてください。

1)ルーターを使って接続する(⇨12ページ)
2)本体の設定をする(⇨13ページ)
3)パソコンの設定をする(⇨14ページ)

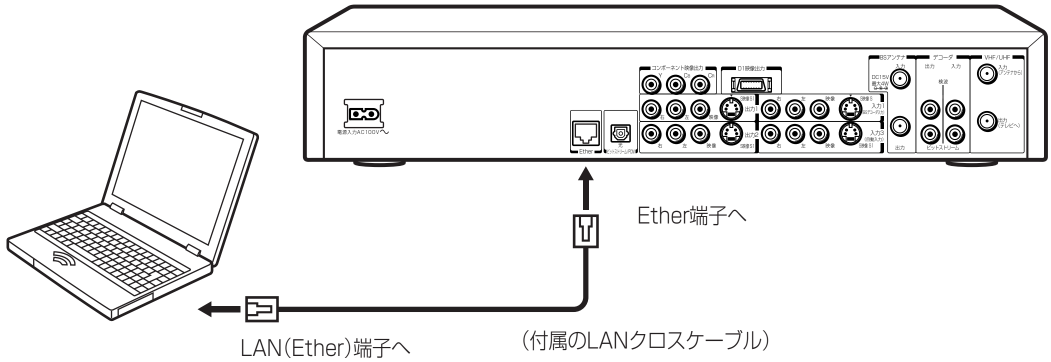
ご注意

• CATVインターネット、Bフレッツ等も使用できますが、さまざまな接続形態がありますので回線業者やプロバイダの指示に従ってください。

パソコンと直接接続する

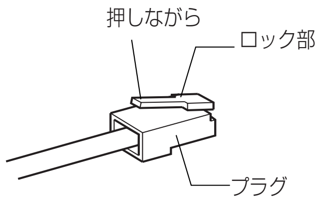
■ パソコンと本機を接続する

本機とパソコンを直接接続してお使いになる場合は、本機のEther端子とパソコンのLAN(Ether)端子をLANケーブル(クロスタイプ)で接続します。



ご注意

- LANケーブルの抜き差しをするときは、本機とパソコンの電源を切ってください。
- LANケーブルの抜き差しは、プラグを持って行なってください。
  抜くときは、LANケーブルを引っ張らず、ロック部を押しながら抜いてください。
- Ether端子に電話のモジュラーケーブルを接続しないでください。



■ 本体の設定をする(リモコンを使います)

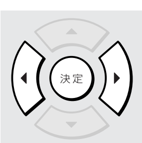
1 停止中に「初期設定」ボタンを押す





初期設定画面が表示されます。

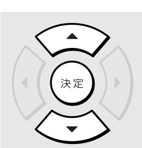
2 方向ボタン(◀/▶)で、「管理設定」を選び、「決定」ボタンを押す





管理設定画面が表示されます。

3 方向ボタン(▲/▼)で、「ネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す

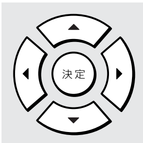


ネットワーク設定画面が表示されます。

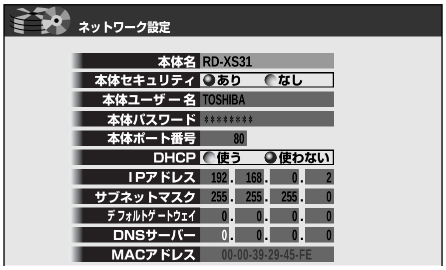
はじめに
接続と設定
操作

パソコンと直接接続する(つづき)

4 方向ボタンなどで「ネットワーク設定」を設定する



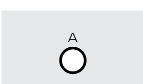
例



下表にしたがって、各項目を設定します。

項　目	設 定 内 容
本体名	通常は設定を変える必要はありません。 本機を複数台接続する場合は、それぞれ本体ごとに変更してください。 半角英数字記号15文字以内で設定してください。
本体セキュリティ	「あり」／「なし」のどちらかを選択します。 ・「あり」：本体ユーザー名と本体パスワードを知っている人だけがパソコンから本機にアクセスできます。 ・「なし」：本機にアクセスするユーザーの制限はありません。
本体ユーザー名	本体セキュリティを「あり」に設定した場合に、入力が必要です。「決定」ボタンを押すと、入力画面になりますので、半角英数字記号16文字以内で入力してください。
本体パスワード	本体セキュリティを「あり」に設定した場合に、入力が必要です。「決定」ボタンを押すと、入力画面になりますので、半角英数字記号16文字以内で入力してください。
本体ポート番号	通常「80」の設定のままで変更する必要はありません。 うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000～10000の間で変更します。
DHCP	「使わない」に設定します。
IPアドレス	192.168.0.2に設定します。
サブネットマスク	255.255.255.0に設定します。
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.1に設定します。
DNSサーバー	192.168.0.1に設定します。
MACアドレス	各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。変更はできません。

5 「A」ボタンを押す



設定内容が保存され、本体側の設定を終了しました。
本体の電源を入れ直し、次ページのパソコン側の設定をしてください。

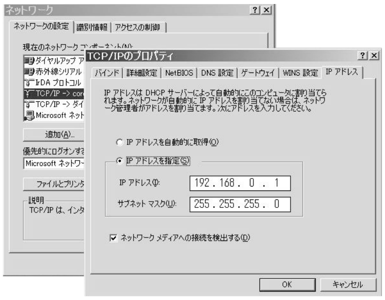
お知らせ

• IPアドレスは、プライベートIPアドレスが設定できます。（例：192.168.0.1～192.168.0.254）

■ パソコンの設定をする

パソコン側の設定は、ＯＳの種類によって異なりますので、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。ここでは、Windows® Meを例に説明しています。

1 「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「ネットワーク」のアイコンを開き、「ネットワークの設定」内の「TCP/IP」の「プロパティ」をクリックする



「IPアドレスを指定」を選び、IPアドレスとサブネットマスクを設定します。
これらの設定をする前に、すでに値が設定されているときには、設定を戻せるようにその内容を記録しておくことをお勧めします。

・「IPアドレス」：　192.168.0.1を設定します。
（本体のIPアドレスとは異なるアドレスを設定します）
・「サブネットマスク」：255.255.255.0に設定します。

2 画面の「OK」をクリックする

「OK」をクリックした後は、パソコンの指示にしたがってください。
パソコンを再起動をする場合もあります。

本体とパソコンの設定が終わりました。「ネットdeナビを起動する」➩16ページに進んでください。

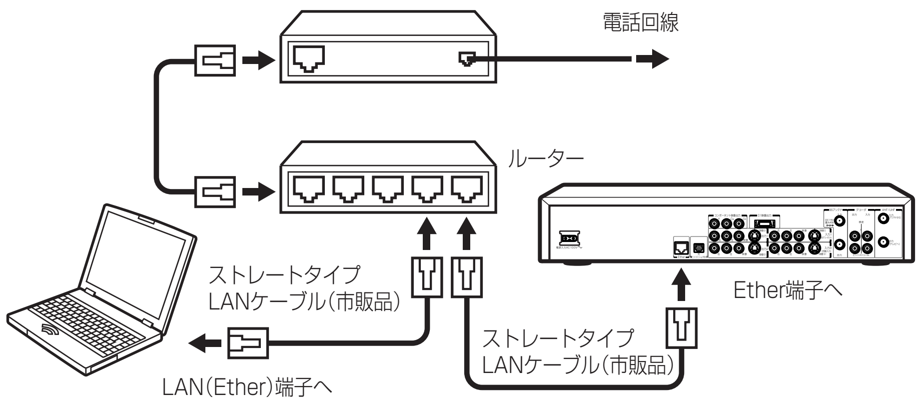
お知らせ

- インターネットに接続している場合、IPアドレスを指定すると接続できなくなることがあります。インターネットに接続するときは、設定を元に戻してください。
- Mac OSの場合は、「アップルマーク」→「システム環境設定」→「ネットワーク」→「TCP/IP」を開き、設定方法を「手入力」にし、IPアドレスとサブネットマスクを入力します。

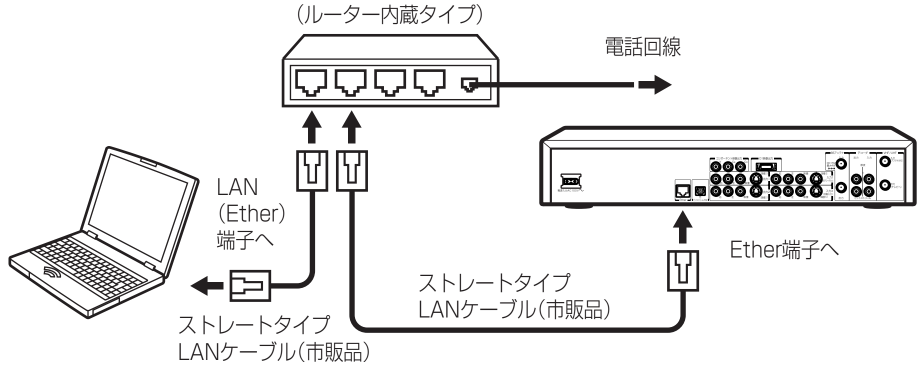
インターネット常時接続のパソコンと接続する

■ ルーターを使って接続する

例：本機をルーターと接続

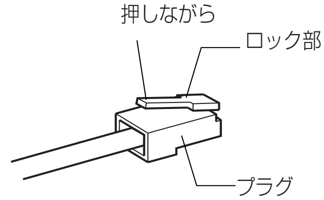


例：本機をルーター機能があるADSLモデムと接続



ご注意

- LANケーブルの抜き差しをするときは、本機とパソコン、ルーター、ADSLモデムの電源を切ってから行なってください。
- LANケーブルの抜き差しは、プラグを持って行なってください。
  抜くときは、LANケーブルを引っ張らず、ロック部を押しながら抜いてください。



お知らせ

- LANケーブルは、カテゴリ5（CAT5）のものをお使いください。
- プロバイダによって、インターネットに接続できる機器の台数が制限されている場合があります。詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。

■ 本体の設定をする（リモコンを使います）

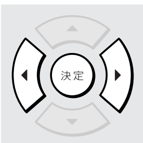
1 停止中に「初期設定」ボタンを押す





初期設定画面が表示されます。

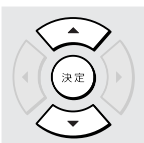
2 方向ボタン(◀/▶)で、「管理設定」を選び、「決定」ボタンを押す





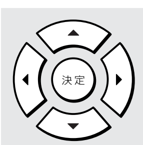
管理設定画面が表示されます。

3 方向ボタン(▲/▼)で、「ネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す

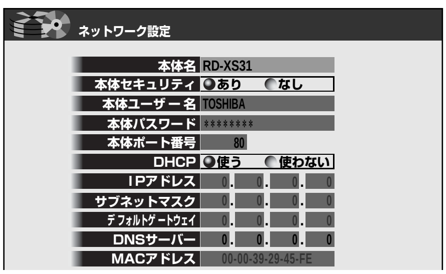


ネットワーク設定画面が表示されます。

4 方向ボタンなどで「ネットワーク設定」を設定する



例



➡14ページの表にしたがって、各項目を設定します。

（つづく）

インターネット常時接続のパソコンと接続する(つづき)

項　目	設 定 内 容
本体名	通常は設定を変える必要はありません。 本機を複数台接続する場合は、それぞれ本体ごとに変更してください。 半角英数字記号15文字以内で入力してください。
本体セキュリティ	「あり」/「なし」のどちらかを選択します。 ・「あり」: 本体ユーザー名と本体パスワードを知っている人だけがパソコンから本機にアクセスできます。 ・「なし」: 本機にアクセスするユーザーの制限はありません。
本体ユーザー名	本体セキュリティを「あり」に設定した場合に、入力が必要です。「決定」ボタンを押すと、入力画面になりますので、半角英数字記号16文字以内で入力してください。
本体パスワード	本体セキュリティを「あり」に設定した場合に、入力が必要です。「決定」ボタンを押すと、入力画面になりますので、半角英数字記号16文字以内で入力してください。 パスワードは＊＊＊で表示されますので、忘れないように注意してください。
本体ポート番号	通常「80」の設定のままで変更する必要はありません。 うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000～10000の間で変更します。
DHCP	「使う」に設定します。
IPアドレス	設定不要です。(自動で設定されます。)
サブネットマスク	設定不要です。(自動で設定されます。)
デフォルトゲートウェイ	設定不要です。(自動で設定されます。)
DNSサーバー	設定不要です。(自動で設定されます。) (DHCPサーバーからIPアドレスを取得した後に変更することもできます。)
MACアドレス	各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。変更はできません。

5 「A」ボタンを押す



設定内容が保存され、本体側の設定を終了しました。
本体の電源を入れ直してください。

お知らせ

- ルーターのDHCP機能がうまく働かない場合(その場合デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーのIPアドレスが指定できなくてエラーになります。)は、ルーターのメーカーにお問い合わせください。
- iEPG予約、メール録画予約を使う場合は、パソコン上で本体設定をする必要があります。(26ページ)

■ パソコンの設定をする

インターネットと常時接続されているパソコンの場合は、通常「DHCPを使う」(IPアドレスを自動的に取得)になっていますので、パソコン側の設定を変更する必要はありません。
「ネットdeナビを起動する」16ページに進んでください。
もし、「ネットdeナビ」が起動しないときは、パソコンの「TCP/IPのプロパティ」の設定に合わせて、本機の設定を変更してください。

操　作

- ネットdeナビを起動する
- 番組を予約録画する（録るナビ）
- 録画した番組のタイトル情報を見る／変更する（タイトル一覧）
- 録画した番組のタイトル情報を見る／変更する（タイトルサムネイル一覧）
- 録画ライブラリ情報を使う（ライブラリ）
- メニューテーマの設定（DVD-Videoツール）
- 本体設定
- チャンネル名を設定する
- eメールで録画予約をする
- iEPGで録画予約をする
- リモコン画面で操作する
- 故障かな…？と思ったら

ネットdeナビを起動する

本機をパソコンで操作／設定するためのネットdeナビを起動します。

■ 準備

- 本機とパソコンを接続し、設定をしてください。(8ページ)
- 本機とパソコンの電源を入れてください。

1 パソコンでInternet ExplorerまたはNetscapeを起動する

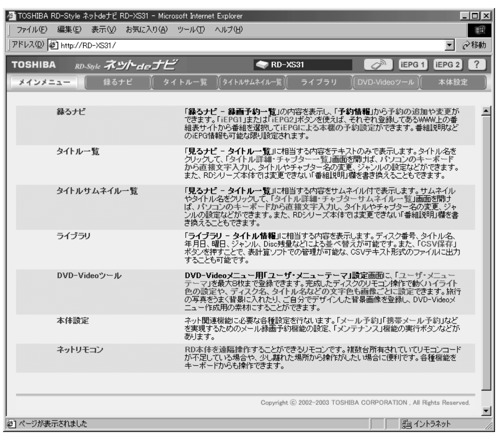
例



- 本取扱説明書では、WindowsのInternet Explorerの画面を例にしています。

2 アドレスにhttp://RD-XS31/を入力し、パソコンのENTERボタンを押す

例



本体名を入れたアドレスでアクセスできない場合は、リモコンの「初期設定」ボタンを押して、「管理設定」の「ネットワーク設定」画面で設定されている本体のIPアドレスを本体名の代わりに入力します。
（例：http://192.168.0.2/）

アドレスを入力すると、メインメニューが表示されます。本機のネットワーク設定で「本体セキュリティ」を「あり」に設定したときは、本体ユーザー名と本体パスワードを入力する画面が表示されますので、それぞれ入力してください。

Internet Explorerのお気に入りに登録する場合またはNetscapeでブックマークを付ける場合は、このときに行ってください。

3 メインメニューから使いたい機能をクリックする

次ページ以降の説明を参照して、各機能を使います。
? をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

お知らせ

- ご使用されているルーターによっては、DHCPにより割り振られるIPアドレスが頻繁に変わる場合があります。
- ルーターの管理ソフトウェアで、本機のIPアドレスを確認するには、本機のネットワーク設定の一番下に表示されているMACアドレスから、割り振られたIPアドレスを探してください。
- 「ネットワーク設定」の「本体ポート番号」を「80」以外の値に設定している場合は、本体名またはIPアドレスの後ろに「：ポート番号」を入力します。（例 本体ポート番号を2000にした場合：http://RD-XS31:2000/）
- http://RD-XS31/setup/log.cgiにアクセスするとログを表示します。

番組を予約録画する(録るナビ)

本体の「録るナビ」のように、録画の予約をする機能です。

1 メインメニューの「録るナビ」をクリックする

例



現在予約されている録画予約の一覧が表示されます。

2 新しい予約をしたいときは「新規予約」を、予約内容を変更したいときは「予約名」をクリックする

例



予約情報画面が表示されます。

3 設定する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、次ページをご覧ください。

「削除」をクリックすると、その録画予約は解除され、録画予約の一覧から削除されます。

4 設定が終わったら、「登録」をクリックする

録画予約が設定されます。

「戻る」をクリックすると、設定内容を変更せずに「録るナビ」画面に戻ります。

(つづく)

■ 設定項目

項目	設定	説明
実行	「√」あり	チェックのついている予約録画を実行します。
	「√」なし	チェックのついていない予約録画は実行しません。
予約名		予約名に好きな名前をつけることができます。 半角64文字(全角32文字)以内で入力します。
CH	1〜64ポジション、 BS1〜BS15、 Line1* 〜 Line3	録画したい番組のチャンネルを設定します。 （スキップ設定したチャンネルは表示されません。） *「入力1設定」を「ライン」に設定してあるとき選べます。
録画年月日	今日から2ヶ月先(62日)の日付まで、毎日曜日〜毎土曜日、月−木曜日、月−金曜日、月−土曜日、毎日	録画したい番組の日付を設定します。
開始		録画の開始時刻です。（初期値として10分後の時刻が表示されます。）
終了		録画の終了時刻です。（現在時刻から2分以降で録画開始時刻から9時間以内が設定できます。）
記録先	HDD	内蔵HDDに録画したいとき。
	DVD	DVD-RAMディスクに録画したいとき。
	AB面	AB面録画をするとき。
画質	ジャスト	記録直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。 （ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで録画できません。） 内蔵HDDに記録すると、DVD-RAM4.7GBの未使用ディスクにダビングできる時間分を記録します。2時間半以上の番組は設定できません。
	LP 2.0/2.2	長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。 （音質設定の「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	SP 4.4/4.6	録画時間、画質とも標準の設定です。（音質設定の「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	MN 1.4 2.0〜9.2	1.4または2.0〜9.2の範囲で0.2Mbpsずつ任意に指定できます。 (音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。)
音　質	D1（DDD1）	標準の音質です。
	D2（DDD2）	DDD1よりも良い音質です。
	L-PCM	圧縮していないデジタル音声で最もよい音質ですが、録画できる時間は短くなります。
ジャンル		録画する番組のジャンルを設定します。
DVD互換モード	切	DVD-R/RWへの記録を前提としません。画質・音質の設定によってはDVD-R/RWに記録できない場合もあります。
	主音声	DVD-R/RWに記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左チャンネルと右チャンネルにそれぞれ記録します。
	副音声	DVD-R/RWに記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左チャンネルと右チャンネルにそれぞれ記録します。
高レート節約	切	設定したビットレートで録画をします。
	入	本機で一番よい画質(ビットレート9.2Mbps（L-PCM選択時は、8.0Mbps）)で録画します。録画データの中には9.2Mbpsを必要としない部分もあり、このときは必要に応じて自動的にビットレートを下げて容量を節約します。
無音部分チャプター分割	切	無音部分でチャプター分割を行ないません。
	入	音声がない（聴感上音のない）部分で自動的にチャプターを分割します。
番組説明		番組の内容などを自由に入力することができます。 改行、空白も含めて全角400文字（半角800文字）以内で入力します。

お知らせ

- 本体側で「録るナビ」「見るナビ」などの表示中は、パソコン側での「録るナビ」操作はできません。
- 予約録画中などは、パソコン側での「録るナビ」操作はできません。
- 「番組説明」には、1行あたり全角31文字、13行までは表示できます。それ以上は表示できません。

録画した番組のタイトル情報を見る/変更する(タイトル一覧)

内蔵HDDとDVD-RAMディスクに録画した内容をタイトルやチャプターごとに、一覧表示する機能です。
タイトル名やジャンルなど、タイトル情報を変更することができます。

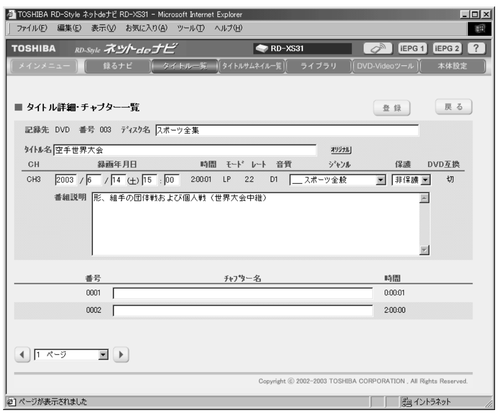
1 メインメニューの「タイトル一覧」をクリックする

例

内蔵HDDとDVD-RAMディスクに録画した内容がタイトルごとに一覧表示されます。

2 タイトル情報を見たり、変更したい録画の「タイトル名」をクリックする

例



タイトルの詳細とチャプターの一覧が表示されます。

3 変更する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、次ページをご覧ください。

4 設定が終わったら、「登録」をクリックする

タイトル情報が設定されます。

「戻る」をクリックすると、設定内容を変更せずにタイトルの一覧表示に戻ります。

（つづく）

■ 設定項目

ディスク名		DVD-RAMディスクのディスク名を設定できます。
タイトル名		録画したタイトルに好きな名前をつけることができます。 半角64文字(全角32文字)以内で入力します。
録画年月日		録画した年月日を変更できます。
ジャンル		録画した番組のジャンルを設定できます。
保護	保護	録画したタイトルを不意に削除したり、編集したりしてしまわないように保護します。
	非保護	録画タイトルを保護しません。
番組説明		番組の内容などを自由に入力できます。 改行、空白も含めて全角400文字(半角800文字)以内で入力します。
チャプター名		チャプターに好きな名前をつけることができます。 半角64文字(全角32文字)以内で入力します。

お知らせ

- 本体側で「録るナビ」「見るナビ」などの表示中は、パソコン側での「タイトル一覧」操作はできません。

録画した番組のタイトル情報を見る／変更する（タイトルサムネイル一覧）

本体の「見るナビ」のように、内蔵HDDやDVD-RAMディスクに録画した内容をタイトルやチャプターごとに、場面を並べて一覧表示（サムネイル表示）する機能です。タイトル名やジャンルなど、タイトル情報を変更することができます。

1 メインメニューの「タイトルサムネイル一覧」をクリックする

例



内蔵HDDやDVD-RAMディスクに録画されたタイトルのサムネイルと情報が表示されます。ページを切り換えるには、ウィンドウ下端の[◀]または[▶]をクリックします。

2 タイトル情報を見たり、変更したい録画のサムネイルまたは「タイトル名」をクリックする

例



チャプターサムネイル一覧画面が表示されます。

3 変更する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、タイトル一覧と同じです。（➪20ページ）

4 設定が終わったら、「登録」をクリックする

タイトル情報が設定されます。

「戻る」をクリックすると、設定内容を変更せずにタイトルサムネイル一覧画面に戻ります。

お知らせ

- 本体側の動作状態によっては、サムネイル表示がされずに、黒い画面になることがあります。
- 本体側で一度もサムネイル表示をしていない番組は、パソコン側では黒い画面になりサムネイル表示がされません。このような場合は、本体側の「見るナビ」でサムネイル表示をしてみてください。（表示できないサムネイルもあります。）
- 録画禁止のタイトルやチャプターのサムネイルは、黒い画面になる場合があります。
- Macintoshコンピュータの場合は、サムネイルをクリックしてもチャプターサムネイル一覧は表示されません。

録画ライブラリ情報を使う(ライブラリ)

本体の「ライブラリ」のように、本機が記憶している録画日時、録画先、タイトル名、ジャンルなど、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが簡単に探せます。

1 メインメニューの「ライブラリ」をクリックする

例



タイトルごとの情報が一覧表示されます。

ページを切り換えるには、ウィンドウ下端の[◀]または[▶]をクリックします。

■ 見たいタイトルの格納先ディスクを探す(ライブラリ情報を並べ替える)

並べ替えたい項目の項目名をクリックする

例



「記録先」「タイトル名」「録画年月日」「曜日」「時分」「CH」「ジャンル」「残量」をクリックすると、その項目で並べ替えて表示します。

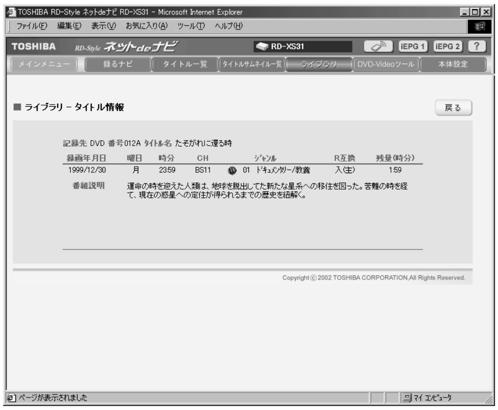
お知らせ

- ここでの並び替えの結果と、本体側のライブラリで並び替えた結果は、一部異なる場合があります。
- 本体側の機能であるライブラリの絞り込みは、ここではできません。

■ タイトルの情報を見る

タイトル名をクリックする

例



タイトル情報が表示されます。

お知らせ

- ここでは、タイトル情報を変更できません。

■ ライブラリ情報を保存する

「CSV保存」をクリックする

ライブラリ情報がCSV形式で保存されます。
パソコン側の画面の指示にしたがって、保存の操作をしてください。

お知らせ

- DVD-R/RWは、規格上の制約によりライブラリで管理できません。
- CSV形式での保存は、ライブラリ表示の初期状態で行なわれます。並び替えは反映されません。

はじめに

接続と設定

操作

メニューテーマの設定（DVD-Videoツール）

DVD-R/RWディスク作成時、あらかじめ本体側で用意された8種類のメニューテーマに別の8種類の追加設定ができる機能です。

1 メインメニューの「DVD-Videoツール」をクリックする

例



DVD-Videoツール画面が表示されます。

2 登録番号を選ぶ

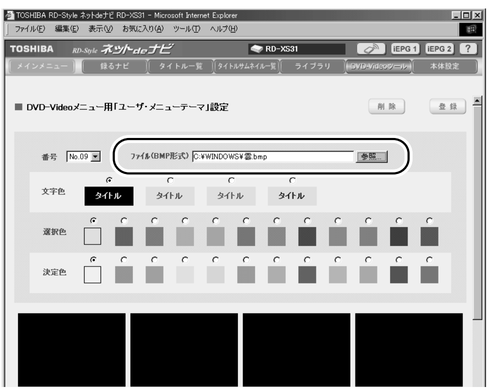
例



No.09～No.16から選びます。

3 メニューテーマに使うビットマップファイルを指定する

例



「参照」をクリックしてファイルを選ぶことができます。

- 使用できるファイルは、24ビットで大きさが720×480のWindowsビットマップファイルです。(72dpi)
- パソコンとテレビの画面とでは表示のしかたが異なるため、パソコン上で正常に見えた画像がテレビ上では縦長に見えてしまいます。パソコン上で始めに640×480のサイズで画像を作成し、それを720×480のサイズに横長に引き延ばした画像を背景に使用すると、テレビ上で違和感のない背景になります。

4 文字色、選択色、決定色を選ぶ

例



文字色：メニューに表示するディスク名、タイトル名、チャプター名、ページ番号、タイトル・チャプター時間の文字色です。
タイトルメニューへの「戻る」ボタンは設定に関係なく、白地に黒枠になります。

選択色：メニューを選択したときの色です。

決定色：メニューを決定したときの色です。

5 「登録」をクリックする

設定したユーザ・メニューテーマが本機に送信されます。
設定したメニューテーマは、この画面の下側に表示されます。

■ ユーザ・メニューテーマを削除する

登録番号を選び、「削除」をクリックする

お知らせ

- 本体で、「見るナビ」「録るナビ」「編集ナビ」「ライブラリ」「初期設定」などの画面が表示されているときは、設定できません。
- 登録する画面のサンプル集・作成上のポイントやDVD-Videoメニュー構造などの情報は、http://www.rd-style.com/menu/ をご覧ください。

■ 本体側で登録したユーザ・メニューテーマを使用するには

「DVD-Video作成」の「タイトルメニューテーマ選択」「チャプターメニューテーマ選択」で「次頁」ボタンを押して登録したユーザメニューを表示して選択してください。「前頁」を押すとプリセットされたメニューテーマに戻ります。

本体設定

本機をパソコンに接続するとき、iEPG、メール録画予約機能などの設定をします。

1 メインメニューの「本体設定」をクリックする

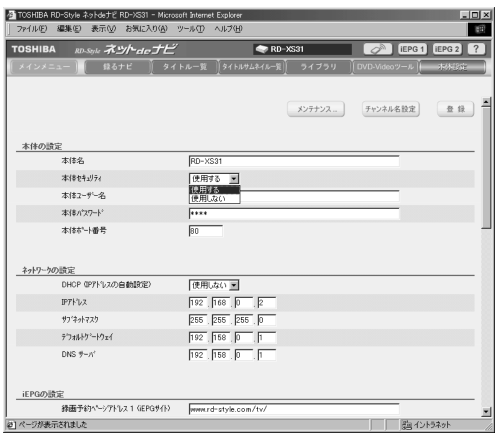
例



本体設定画面が表示されます。

2 設定する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

例



設定する内容は、次ページ以降をご覧ください。

3 設定が終わったら、「登録」をクリックする

設定した内容が登録されます。

お知らせ

- パソコンに初めて接続するときなど、接続先の環境が変わる場合は、本体で初期設定をしてください。（➡8ページ）
- ネットdeナビからネットワークの設定をする場合、設定を変更する値により、設定直後にネットdeナビにアクセスできなくなる場合があります。設定を変更する場合は、設定内容を書き留めておき、それに合わせてパソコンの設定を変更してください。
- 設定内容は電源を切るときに記憶されます。もし、電源を切る前に、停電した場合などには、本体設定を初めから、やり直してください。

■ 設定項目

本体の設定

本体名	半角英数字記号15文字以内	通常は設定を変える必要はありません。本機を複数台接続する場合は、それぞれ本体ごとに変更してください。
本体セキュリティ	使用する	本体ユーザー名と本体パスワードを知っている人だけがパソコンから本機にアクセスできます。
	使用しない	本機にアクセスするユーザーの制限はありません。
本体ユーザー名	半角英数字記号16文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのIDです。本体セキュリティを「使用しない」に設定した場合は、設定できません。
本体パスワード	半角英数字記号16文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのパスワードです。本体セキュリティを「使用しない」に設定した場合は、設定できません。
本体ポート番号	80	通常は設定を変える必要はありません。 うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000～10000の間で変更します。

ネットワークの設定（パソコンとの接続方法によって設定が変わります。➡8ページ）

DHCP (IPアドレスの自動設定)	使う	ネットワークの情報を自動的に取得します。
	使わない	ネットワークの情報を手動で設定します。
IPアドレス	パソコンのIPアドレスが 192.168.0.1の場合 例 192.168.0.2	本機と接続するパソコンと同じサブネット内の異なるアドレスを設定します。DHCPを「使う」に設定した場合、DHCPサーバーから取得したIPアドレスが表示されます。
サブネットマスク	例 255.255.255.0	接続するネットワーク環境のサブネットマスクを設定します。DHCPを「使う」に設定した場合、DHCPサーバーから取得したサブネットマスクが表示されます。
デフォルトゲートウェイ	例 192.168.0.1	本機がゲートウェイを使う場合に設定します。DHCPを「使う」に設定した場合、DHCPサーバーから取得したデフォルトゲートウェイが表示されます。
DNSサーバー	例 192.168.0.10	本機がDNSを使う場合に設定します。DHCPを「使う」に設定した場合、DHCPサーバーから取得したDNSサーバーが表示されます。

iEPGの設定

録画予約ページアドレス 1 (iEPGサイト)	www.rd-style.com/tv/	iEPGサイトを設定します。* 半角英数字63文字以内で入力します。
録画予約ページアドレス 2 (iEPGサイト)		iEPGサイトを設定します。* 半角英数字63文字以内で入力します。
HTTPプロキシサーバアドレス		使用しているプロバイダーでプロキシ設定が必要な場合に、そのプロキシサーバのアドレスを設定します。
HTTP プロキシポート	80	通常は設定を変える必要はありません。変更が必要なときだけ、1～65535の間で設定します。

• 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。

* iEPG録画予約ができる番組表サービスのサイトは、「ネットdeナビ」のヘルプ [?] をご覧ください。

（つづく）

本体設定(つづき)

メール録画予約機能の設定

メール録画予約機能	使用しない	メール録画予約機能を使いません。
	使用する	メール録画予約機能を使います。
メール予約パスワード	例 rdstyle	予約メールとして判別するために、6文字以上20文字以内で半角英数字を設定します。
POP3 サーバアドレス	例 XXX.XXX.ne.jp	POP3サーバのアドレスを設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
POP3 ユーザ名		POP3サーバにアクセスするときのユーザ名を設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
POP3 パスワード		POP3サーバにアクセスするときのパスワードを設定します。 半角英数字16文字以内で入力します。
APOP	使用する	APOPを使います。
	使用しない	APOPを使いません。
POP3 アクセス間隔	例 15	POP3サーバへのアクセス間隔時間(電源入り時に定期的に予約メールをチェックする時間の間隔)を5分〜120分の間で設定します。
ﾒｰﾙ録画予約完了通知機能	使用しない	メール録画予約が完了したときにメールで通知しません。
	使用する	メール録画予約が完了したときにメールで通知します。
SMTP サーバアドレス	例 XXX.XXX.ne.jp	SMTPサーバのアドレスを設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
メールアドレス	例 XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	プロバイダのメールサービスのメールアドレスを設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
完了通知送信先メールアドレス	例 XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	メール録画予約が完了したときに通知する先のメールアドレスを設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。

- 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
- 「ON TV JAPAN」サイトでの「メール録画予約」サービスを使用する場合のメール予約パスワードは、そこで登録した「合い言葉」と同じものにしてください。(2003年5月現在)

その他の設定

メンテナンス ページアドレス	例 www3.toshiba.co.jp/dvd/mtn/	本機のメンテナンス機能を使用するときに設定します。
リモコンアクセス ポート番号	通常：1048に設定 1048〜1999の間で変更可能	複数台を使用した場合など、Internet ExplorerまたはNetscapeに表示されたリモコン画面が働かない場合に、それぞれの番号を変更します。
MACアドレス		各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。変更はできません。

外部機器連携設定

デジタルテレビ・チューナー連動機能に使う設定です。

★〈デジタルテレビ・チューナー連動機能〉

この機能は以下に該当するお客様にご使用いただける機能です。

- この機能がご使用いただけるテレビをお持ちの方
- パソコンをお持ちで、インターネット接続ができる方
- パソコンと本機と上記のテレビをLANネットワークで接続ができる方
- 本製品のお客さま登録を下記アドレス上から行ない、正しく、お客様のeメールアドレスが登録されている方(ご連絡をeメールで行なう予定です。)
  http://www3.toshiba.co.jp/dvd/db/(お客さま登録)

ご使用いただけるテレビ、機能の内容、使用方法、設定等の詳細につきましては、準備ができましたらeメールにてご連絡の上、
http://www.rd-style.com/support/
にて提供する予定です。ただし、すでに詳細情報の提供を開始している場合は、eメールでのご連絡はいたしませんので、上記アドレスにてご確認ください。

チャンネル名を設定する

この設定は、iEPG録画予約サイトからの録画予約とメール録画予約を行なうために必要です。

1 メインメニューの「本体設定」をクリックする

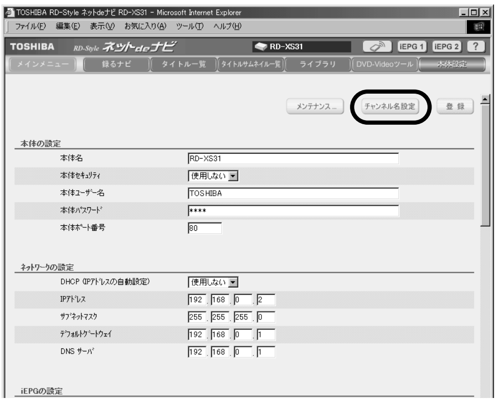
例



本体設定画面が表示されます。

2 [チャンネル名設定]ボタンをクリックする

例



チャンネル名設定画面が表示されます。

3 「登録番号」を選ぶ

例



登録番号を設定します。

はじめに
接続と設定
操　作

チャンネル名を設定する(つづき)

4 「本体側CHポジション」を選ぶ

例



5 「チャンネル名」と「チャンネルコード」を入力する

例



http://www.rd-style.com/user/ch/のサイトを参考にして入力します。

チャンネル名：　iEPG録画予約サイトからの録画予約時に使用されます。

チャンネルコード：iEPG録画予約サイトの「ON TV JAPAN」の「メール録画予約」を使用するときに設定が必要なコードです。（2003年5月現在）

Internet ExplorerまたはNetscapeの新しいウィンドウでhttp://www.rd-style.com/user/ch/を開いて、チャンネル名はそこからコピーし、チャンネル名設定の該当欄に貼り付けてください。

Line1～Line3は接続した受信機器にあわせて設定してください。

本「メール録画予約」機能は、オンティービー株式会社が「ON TV JAPAN」サイトで提供している無償サービスです。サービス内容および仕様につきましては変更となることがあります。

その際、当社は保証できません。

6 手順3～5をくり返す

すべての受信チャンネルを設定します。

24件まで登録できます。

7 設定が終わったら、[登録]をクリックする

[戻る]をクリックすると、設定内容を保存せずに本体設定画面に戻ります。

ご注意

チャンネル名は、全角半角の違いも含め、一字一句正確に登録されなければ正しく予約ができません。更にチャンネル名で設定した放送局と、本機のチャンネルポジションが正しく設定されなければ、予約したはずの番組と異なるチャンネルの番組が録画されてしまいます。また、取扱説明書「準備編」の放送局一覧表に記載されている放送局名と異なる場合がありますので、ご注意ください。

eメールで録画予約をする

外出先などからeメールで録画予約をすることができます。

■ 準備

- 「本体設定」の「メール録画予約機能の設定」をします。（➩28ページ）
- 本機をインターネットに接続し（➩12ページ）、各機器の電源を入れておきます。
- メールソフトウェアの設定をテキスト形式に変更します。（予約メールは、HTML形式のメールに対応していません。）

日時、チャンネルなどを直接指定して予約する

1 eメールの送信先（To:）を入力する

「メール録画予約機能の設定」で設定した「メールアドレス」を入力します。（➩28ページ）

例　XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp

2 eメールの本文に録画予約の内容を入力する

文字はすべて半角で入力します。

それぞれの項目の間は、スペースを１つずつ入力します。

例　open rdstyle 20030701 2100 2154 1 S A

- open：予約メールの先頭に入れる
- rdstyle：メール予約パスワード
- 20030701：年月日
- 2100：開始時刻
- 2154：終了時刻
- 1：チャンネル
- S：画質
- A：音質

項目		内容
open		予約メールの先頭に入れます。
メール予約パスワード		設定したパスワードを入力します。（➩28ページ）
年　月　日		西暦4桁（年）　01～12（月）　01～31（日）　西暦は2001～2069年まで
録画開始時刻（時）（分）		00～23（時）　00～59（分）
録画終了時刻（時）（分）		00～23（時）　00～59（分）
チャンネル	地上波	1～64
	BS	BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15
	ライン入力	L1、L2、L3
画質	SP	S
	LP	L
	マニュアル（1.4Mbps、2.0～9.2Mbps）	「M」に続けて、小数点を除いたビットレート数を2桁で入力します。 M14, M20～M92（音質がLPCMのときはM80（8.0Mbps）まで）
音質	DD1	A
	DD2	B
	LPCM	C

アルファベットは大文字小文字どちらも使えます。

（つづく）

はじめに
接続と設定
操作

Gコードで予約する

1 eメールの送信先(To:)を入力する

「メール録画予約機能の設定」で設定した「メールアドレス」を入力します。（28ページ）

例　XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp

2 eメールの本文に録画予約の内容を入力する

文字はすべて半角で入力します。

それぞれの項目の間は、スペースを１つずつ入力します。

例　open rdstyle G12345678 M60 C

- open：予約メールの先頭に入れる
- rdstyle：メール予約パスワード
- G12345678：Gコード（Gの後に続けてGコード）
- M60：画質
- C：音質

open		予約メールの先頭に入れます。
メール予約パスワード		設定したパスワードを入力します。（28ページ）
Gコード		「G」に続けて、新聞・雑誌などのテレビ欄に載っているGコード番号を入力します。
画質	SP	S
	LP	L
	マニュアル(1.4Mbps, 2.0～9.2Mbps)	「M」に続けて、小数点を除いたビットレート数を2桁で入力します。 M14, M20～M92(音質がLPCMのときはM80(8.0Mbps)まで)
音質	DD1	A
	DD2	B
	LPCM	C

アルファベットは大文字小文字どちらも使えます。

お知らせ

- 本機が放送を受信している地域以外のGコードでは、正しい録画予約ができません。

お知らせ

- メールサーバ内に極端に多くのメールがあると、予約メールを受信できない場合があります。
- 本機がインターネットに常時接続されていない場合は、メール予約をすることはできません。
- 予約録画開始時刻や本体の動作状態によっては、予約録画ができない場合があります。
- 「記録先」は、内蔵HDDになります。「高レート節約」、「無音部分チャプター分割」については、「切」に設定されます。
- 録画予約メールの送信先として、POP3またはAPOPに対応したeメールのアカウントが必要です。携帯電話のメールアドレスのように、ご家庭のパソコンから送受信できないeメールのアカウントは送信先としてご利用になれません。
- パソコンでメールを受信するときに、メールサーバーのメールを自動的に削除するように設定している場合、本機で予約メールが受信できない場合があります。
- 画質と音質の入力は、省略することができます。その場合、予約メールを受信したときに本機に設定された値で予約されます。
- 録画予約できるのは、予約メール1通につき1件です。
- 実際の予約録画をする前に、メール予約ができることを確認しておくことをお勧めします。
- メール予約は、録画時間の重複などの警告が表示されませんので、よく予約内容を確認してください。
- 予約メールと同じ形式で始まるメールがあったとき、予約メールと判断して、パソコン側ではなく、本機側で受信してしまう場合があります。
- メール予約パスワードが間違っていると、録画予約完了メールは送信されません。
- メール予約パスワードに記号が含まれていると、エラーが起こり録画予約はできません。

■ 予約メールの受信

本機が電源入り状態では、設定された時間の間隔で、POPサーバに予約メールを受信します。本機が電源切り状態では、1日3回(AM6:40、AM11:40、PM6:40頃)に予約メールを受信します。(受信時は、本体表示窓に「MAIL」と表示されます。)

お知らせ

- 予約メールの受信時刻に予約録画をしていた場合は、録画終了後に予約メールを受信します。
- 本機の電源が切れている状態(待機状態)で予約メールの受信をしているときには、CSデジタル/BSデジタルチューナーを使った入力自動録画機能(⇨操作編40ページ)が働きません。
  入力自動録画機能を優先して使いたいときには、「メール録画予約機能」を「使用しない」に設定してください。(⇨28ページ)

■ メール予約ができたら(録画予約完了メール)

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定をしてください。

- 「メール録画予約完了通知機能」を「使用する」に設定する。(⇨28ページ)
- 「完了通知送信先メールアドレス」に録画予約完了メールを受け取るメールアドレスを入力する。(⇨28ページ)

● 録画予約ができた場合

例

録画予約を行ないました。

録画日　2003/07/01

録画開始時刻　21:00

録画終了時刻　21:54

チャンネル　8

● 録画予約に失敗した場合

録画予約ができなかった理由が表示されますので、確認してください。

お知らせ

- 本体側でエラーが発生しているときも、録画予約ができません。
  エラーとして以下のような内容がありますので、確認してください。
  - 録画開始時刻が現時刻から15分以降でなかった。
  - 録画終了時刻が現在時刻から15分以降で、録画開始時刻から9時間以内でなかった。
  - 本体側が動作中であった。
  - 予約件数がいっぱいの32件になっていた。

iEPGで録画予約をする

インターネットの番組表を利用して録画予約をすることができます。

■ 準備

- 「本体設定」の「iEPGの設定」をしておきます。（⇨28ページ）
- 「チャンネル名設定」をしておきます。（⇨29ページ）

1 [iEPG1]または[iEPG2]アイコンをクリックする

例



登録したiEPGサイトが表示されます。

- 初期設定では、[iEPG1]アイコンをクリックすると東芝のiEPGサイト「テレビサーフ」が表示されます。

2 iEPGサイトで録画したい番組を検索するか番組表を表示し、「iEPG録画予約」などのアイコンをクリックする

録画予約の操作は各サイトで異なります。各サイトをご覧ください。

3 予約情報を確認し、必要に応じて項目を変更する

例



4 「登録」をクリックする

本機に録画予約が設定されます。
録るナビなどで予約内容を確認してください。

- 録画予約を取り消すときは、「削除」をクリックしてください。

お知らせ

- iEPGは、ソニー株式会社が提唱しているインターネットでの録画予約方式です。

お知らせ

- 本機がインターネットに接続されていない場合は、iEPG予約をすることはできません。
- 予約録画開始時刻や本体の動作状態によっては、予約録画ができない場合があります。
- インターネットの通信状態(混雑等)によっては、iEPG予約サイトの表示や動作が正しく行なわれない場合があります。また、iEPG予約サイト側の都合により、そのサービスが一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合があります。
- 録画予約を続けてしたい場合は、予約情報画面の「次回から別ウインドウで表示する」をチェックすると便利です。次回から、予約情報画面で「登録」をクリックしたとき、iEPG予約サイトに戻ります。本動作を解除したいときは、予約情報画面の「次回から別ウインドウで表示しない」をチェックします。

リモコン画面で操作する

Internet ExplorerまたはNetscapeに表示されたリモコン画面で、本機を操作できます。
リモコンは、JAVAアプレットで構成されています。

1 メインメニューの[　]アイコンをクリックする

例



ネットdeナビとは別のウインドウが起動し、リモコン画面が表示されます。

2 リモコン画面のボタンをクリックする

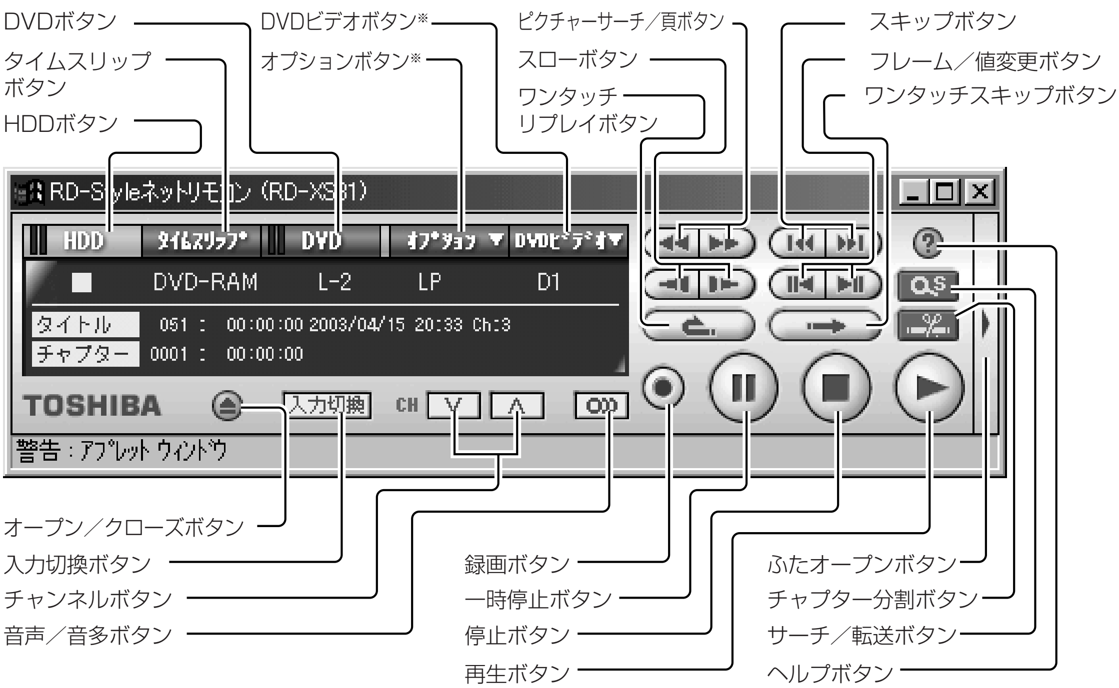
本体リモコンのボタンが押されたときと同じ動作をします。

お知らせ

- リモコン画面の表示に時間がかかることがあります。
- ディスクによっては機能しないことがあります。
- 本機の動作状態や、ネットワーク内の通信状態によっては、リモコンの操作に対して、本機の反応に時間がかかる場合があります。
- 同一ネットワーク内で本体を複数台ご使用になる場合は、「リモコンアクセスポート番号」をそれぞれ別の番号に設定してください。（28ページ）

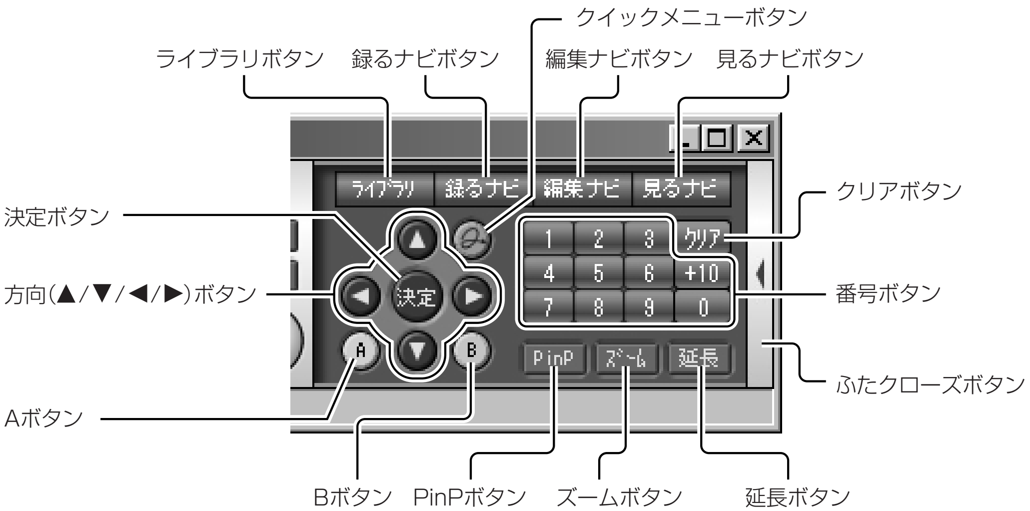
■ ふたが閉まっているとき（ふたオープンボタンで切り換わります。）

例

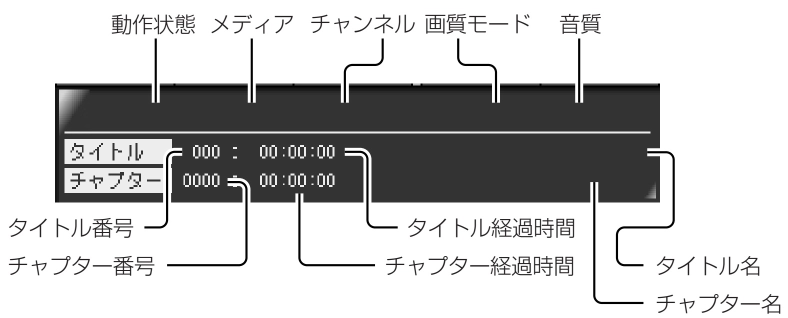


※ クリックすると、サブメニューが表示されます。

■ ふたが開いているとき（ふたクローズボタンで切り換わります。）



■ 表示部



お知らせ

- 表示内容は約1秒ごとに更新されます。

■ パソコンのキーボードで操作する

パソコンのキーボードで本体を操作できます。

キーボードの種類や使用環境によっては、表のようには動作しない場合があります。

分類	機能	キー	Shift	キー種類
再生系	・一時停止	- (10key)		10key
再生系	・再生	+ (10key)		10key
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	* (10key)		10key
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	/ (10key)		10key
再生系	・停止	. (10key)		10key
数値	・数値入力	0,1,2,3,4,5,6,7,8,9		10key
DVD-Video	・DVD-Video トップメニュー	w		アルファベット
DVD-Video	・DVD-Video メニュー	v		アルファベット
基本操作	・A	a		アルファベット
基本操作	・B	b		アルファベット
基本操作	・クイック	q		アルファベット
再生系	・ワンタッチスキップ	i		アルファベット
再生系	・ワンタッチトリプレイ	c		アルファベット
再生系	・スキップ送り	g		アルファベット
再生系	・スキップ戻し	f		アルファベット
再生系	・スロー	u		アルファベット
再生系	・逆スロー	y		アルファベット
再生系	・再生	p		アルファベット
再生系	・停止	s		アルファベット
再生系	・一時停止	x		アルファベット
ドライブ	・DVD	d		アルファベット
ドライブ	・HDD	h		アルファベット
ドライブ	・オープン / クローズ	o		アルファベット
ナビ系	・ライブラリ	l		アルファベット
ナビ系	・見るナビ	m		アルファベット
ナビ系	・編集ナビ	e		アルファベット
ナビ系	・録るナビ	r		アルファベット
表示系	・タイムバー	t		アルファベット
表示系	・残量表示バー	z		アルファベット
表示系	・状態表示	j		アルファベット
再生系	・コマ送り	:		記号
再生系	・コマ戻し	;		記号
再生系	・スキップ戻し	^		記号
再生系	・スキップ送り	¥		記号
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	*	押す	記号
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	>	押す	記号
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	<	押す	記号
再生系	・スロー (押す回数で段階が変化)	}	押す	記号
再生系	・逆スロー (押す回数で段階が変化)	{	押す	記号
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	]		記号
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	[		記号
再生系	・停止	.		記号
再生系	・一時停止	,		記号
再生系	・再生	+	押す	記号
再生系	・一時停止	-		記号
数値	・数値入力	0		記号
数値	・数値入力	1		記号
数値	・数値入力	2		記号
数値	・数値入力	3		記号
数値	・数値入力	4		記号
数値	・数値入力	5		記号
数値	・数値入力	6		記号
数値	・数値入力	7		記号
数値	・数値入力	8		記号
数値	・数値入力	9		記号
特殊機能	・PinP	%	押す	記号
特殊機能	・ズーム	=	押す	記号
ドライブ	・タイムスリップ	"	押す	記号
入力系	・音声 / 音多	@		記号
入力系	・入力切換	'	押す	記号
入力系	・チャンネルアップ (^ の方のボタン)	)	押す	記号
入力系	・チャンネルダウン (v の方のボタン)	(	押す	記号
特殊機能	・オプション	#	押す	記号
DVD-Video	・DVD ビデオ (カーソルキーで動くことが前提)	$	押す	記号
再生系	・ワンタッチスキップ	Tab		特殊
再生系	・ワンタッチリプレイ	Backspace		特殊
基本操作	・カーソル移動	(方向キー)	(押す)	特殊
基本操作	・決定	Enter/Return		特殊
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	End	(押す)	特殊
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	Home	(押す)	特殊
入力系	・チャンネルアップ (^ の方のボタン)	PgUp	(押す)	特殊
入力系	・チャンネルダウン (v の方のボタン)	PgDown	(押す)	特殊
ドライブ	・HDD	F1	(押す)	ファンクション
ドライブ	・タイムスリップ	F2	(押す)	ファンクション
ドライブ	・DVD	F3	(押す)	ファンクション
特殊機能	・オプション	F4	(押す)	ファンクション
DVD-Video	・DVD ビデオ (カーソルキーで動くことが前提)	F5	(押す)	ファンクション
入力系	・チャンネルダウン (v の方のボタン)	F6	(押す)	ファンクション
入力系	・チャンネルアップ (^ の方のボタン)	F7	(押す)	ファンクション
特殊機能	・サーチ	F8	(押す)	ファンクション
ナビ系	・ライブラリ	F9	(押す)	ファンクション
ナビ系	・録るナビ	F10	(押す)	ファンクション
ナビ系	・編集ナビ	F11	(押す)	ファンクション
ナビ系	・見るナビ	F12	(押す)	ファンクション

故障かな…？と思ったら

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

■ 本機にアクセスできない

- 本機の電源は入っていますか？
  本機が動作状態でなければ、パソコンからアクセスはできません。
- Internet ExplorerまたはNetscapeで指定したIPアドレスは正しいですか？
  DHCPによって自動的にIPアドレスが変更されている場合があります。リモコンの「初期設定」ボタンで「管理設定」の「ネットワーク設定」画面を開き、IPアドレスを確認してください。Internet ExplorerまたはNetscapeに入力したIPアドレスと異なっていたら、ネットワーク設定画面に表示されているIPアドレスをInternet ExplorerまたはNetscapeのアドレスに入力してください。また、本体ポート番号の値を変更すると、アクセスできるようになる場合もあります。この場合、本体名（IPアドレス）の後に：を入れ、設定したポート番号を入力してアクセスします。
- プロキシが設定されていませんか？
  ご使用のインターネット接続環境で、プロキシの設定が行なわれているとプライベートIPアドレスでのアクセスができない場合があります。この場合は、Internet Explorerの「ツール（T）」の「インターネットオプション（O）」にある「接続」のタブ内の「LANの設定（L）」を開き、「プロキシサーバー」の「詳細設定（C）」で「プロキシの設定」の例外に、本機に設定してあるIPアドレス（例：192.168.0.*）を入力して、プロキシから除外してください。なお、「LANの設定（L）」を開いた時に、「詳細設定（C）」がクリックできなければ、この項目に該当しませんので、接続できない理由は他にあります。Netscapeの場合は、「編集（E）」の「設定（E）」にある「詳細」カテゴリ内の「プロキシ」を開き、「プロキシなし」に本機に設定してあるIPアドレスを入力してプロキシから除外してください。

■ Internet ExplorerまたはNetscapeが反応しなくなった

- 本機のナビ画面が表示できない場合と同様に、ネットdeナビ側から本機へアクセスできないときがあります。
  本機の処理が完了するのを待ってください。ネットdeナビによる操作では本機側からのメッセージは表示できませんので、本機の状態を直接確認してください。本機が特に動作していないのに反応がない場合は、Internet ExplorerまたはNetscapeを閉じて、本機の電源を入れ直してください。本機が稼働状態になってからアクセスしてください。
  また、複数のパソコンと共有していたり、1つのパソコンからでも複数のネットdeナビから本機にアクセスしていると、最後にアクセスしたネットdeナビだけが通信可能になりますのでご注意ください。
- 本体側の「録るナビ」「見るナビ」「編集ナビ」「ライブラリ」「初期設定」画面表示中やアラート表示中は、ネットdeナビ側からアクセスできません。画面表示を消してから操作してください。

■ iEPG予約が動作しない

- iEPGに関する設定が正しくない可能性があります。
  設定を確認してください。

■ メール予約ができない、確認メールが配信されない

- メール予約に関する設定を確認してください
  本機側に問題がなければルーター側の設定を確認してください。

■ DVD-Videoのオリジナルメニューが登録できない

- 背景に指定したビットマップファイルに問題がある場合があります。
  別のファイルなどで試してください。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1丁目1番1号

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79100343
Ⓗ PM0011620011